



市報

2002 11/1 NO.1327

CONTENTS
主な内容

地域で育てる魅力
—全国青少年健全育成強調月間—
コミュニティバス運行見直し
上半期財政公表
平成14年第4回市議会定例会

NOVEMBER

Communication Paper Yamaguchi



子どもの頃、近所に、しつこい「あいさつおばちゃん」がいました。あいさつを返すまで、しつこくしつこくあいさつをしてきます。最初は小さな声で、義務的に始めたあいさつですが、そのうちにそれは私の「元気」な日課になりました。私は朝1回のあいさつ。でも、「あいさつおばちゃん」はそこを通るたくさんの子どもたちにあいさつをしていました。

みなさんの近所には、「わいおじちゃん、いますか。しつこいおばちゃん、いますか。



——子どもは地域で育つ 地域は子どもで結ばれる——

地域で育てる魅力

全国青少年健全育成強調月間

体験

4月から完全学校週5
日制が始まりました。

これは、子どもたちに、ゆとりのある生活の中で、心を揺さぶるようなさまざまな体験やいろんな人との関わり、交流などをしてもらおうというものです。子どもたちは、体験を重ねることで、生きる力、つまり、自ら学び自ら考える力や豊かな人間性などを学びとります。

子どもたちが生きる力をはぐくめる環境は、家庭、学校、地域がそれぞれの役割をきちんと果たし、お互いの連携によって成り立ちます。しかし、その中でも、とりわけ魅力的なのが地域です。

なぜなら、地域には、若者から高齢者までさまざまな年齢層の、さまざまな職業や活動をしている大人たちが住んでいるからです。また、年齢の異なる子どもたちのグループ・団体も結成されています。

地域は、子どもたちが学校や家庭の中だけでは味わえない、生きた活動や体験の機会を豊富に提供

子どもを健やかに育てる、地域の魅力

活動

市では、学校、家庭と連携しながら、それぞれの地域の特性にあつた、「地域ぐるみの子育て」を支援しています。市全体よりも各地域という枠組みを小さくすることで、子どもにとつてより身近な健全育成に力を注いでいます。

また、市内の各地域では、「地域の課題は地域で掘り起こし解

しかしながら、近年、都市化や情報化が進むにつれ、人間関係の希薄化が問題視されるようになりました。市内の各地域においても、核家族が増え、かつてのよう、幅広い年齢層との交流が少なくなるなど、子どもたちが自然に、日常的に生きる力をはぐくめる環境が崩れつつあります。

地域社会が持つ可能性を十分に発揮できるよう、私たち大人がもつと、積極的に意識的に子どもたちと関わっていく必要があります。

できる可能性を秘めているのです。

問わる

しかししながら、近年、都市化や情報化が進むにつれ、人間関係の希薄化が問題視されるようになりました。

確かに、核家族が問題視されるようになります。

決」という考え方のもと、さまざま 「地域ぐるみの子育て」が活発に展開されています。しかし、体験の機会を提供する取り組みに参加するのが一部の大人に限られる、という問題点もあります。

次世代を担う子どもたちがたくましく、健やかに成長するよう、

私たちが地域社会の一員として何ができるとはしないのでしょうか。地域ぐるみの子育てについて、この機会に考えてみませんか。

各地域の特徴ある活動の中から宮野地区と名田島地区について取材をしました。



自分たちの力で企画・運営

名田島地区子ども会議



パドルテニスを楽しむ子ども



賞状も子どもの手作り

「年に数回の行事を子ども会議

します。子どもたちの自主性に任せ

名田島地区では、今年の4月に「子ども会議」を立ち上げました。子ども会議とは、小学生が自分たちのために行事を企画し、それを運営するというものです。大人たちはあくまでもサポート役に徹

ども会議議長の田中君です。

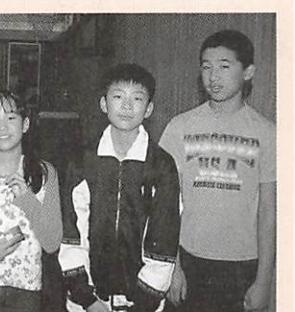
名田島地区では、今年の4月に「子ども会議」を立ち上げました。子ども会議とは、小学生が自分たちのために行事を企画し、それを運営するというものです。大人たちはあくまでもサポート役に徹し、子どもたちの自主性に任せています。

「今朝の中止連絡も6年生がやつちやつて。大人の出る幕はないよね」。そう言つて笑う大人たちの横から、「やるからには万全にしないと。中止連絡方法も、子ども会議であらかじめ決めていました」と頼もしい声。名田島地区子ども会議長の田中君です。

田島地区を訪ねていった日はあいにくの雨模様。それでも体育館では、小学校中・高学年はグラウンドゴルフをする予定でしたが雨のため中止に。

名

田島地区を訪ねていった日はあいにくの雨模様。それでも体育館では、小学校中・高学年が元気にパドルテニスをしていました。この日、本来ならば低学年はグラウンドゴルフをする予定でしたが雨のため中止に。



左から、子ども会議書記松永さん、副議長中村さん、議長田中君、副議長伊藤君

校合わせて68人という名田島小学校。「少人数で子ども同士すべて顔見知りだから、子ども会議も軌道に乗っているのか」と話すのは名田島地区青少年健全育成地区民会議会長の中村さん。「でも、あらかじめ大人たちにより用意された『参加型の行事』ではなく、自分た



中村さん



ふるさとを大切にする気持ちを

地域交流ステーション宮野 清掃ボランティア



ちで企画・運営することは生きる力につながりますからね、本当にいい経験だと思いますよ」と話したタッキーづくりや敬老会への参加など、地域のふれあいをかねた

今までに、名田島産小麦を使つたタッキーづくりや敬老会への参

加など、地域のふれあいをかねた

今までに、名田島産小麦を使つたタッキーづくりや敬老会への参

加など、地域のふれあいをかねた

の自主性をたくさんの大で支えたり頑張る後ろに大人の見守る優しい目を見ました。



宮

野地区では、学校週5日制の取り組みで、毎月第4土曜日にJR宮野駅に併設する「地域交流ステーション宮野」周辺の清掃ボランティア活動を行っています。子どもたちにとって「楽しい行事」とはいえない清掃行事を

毎月？？さて、子どもたちの反応はどうでしょうか。

「残念ながら参加者は少ないです。でも参加した子どもたちが、ちょっと大人になつた気分だよ。つて言うんですよ」と、うれしそうに話すのは、宮野地区青少年健全育成協議会会长の陶山さんと、副会長の光井さん。「奉仕の心といふのは、これから社会に出ていかなければいけない子どもにとつて、とても大切なものです。楽しいばかりが体験ではありません」と話します。

山口県立大学がある宮野地区。その駅は「宮野の玄関口」だと言

い。宮野地区や名田島地区以外にも、各地区や各町内会などでは、いろいろな形で健全育成の取り組みが行われています。子どもの豊かな人間性を育てるため、地域の一員として、協力していきたいも

はじめはお母さん、お父さんに手を引かれて清掃活動にきた子どもたち。慣れてきてからは、友達同士誘い合つて来るそうです。「これからもっと参加人数を増やしたい。大人になって、ふるさとを大切に思つてくれる人が増えるように」と話しました。

子どもたちとのさまざまな接触の中、時と場合に応じての声かけ、「よその子もほめ、しかつてあげる」という広い意味でのあいさつ運動が求められています。

仕事などの都合により、上で紹介したような地域活動に参加できないという人も、子どもたちへの「ありがとうございます」という言葉をもつて、地域活動に参加できることがあります。そんなことをすると危ないよ」といった感謝や励まし、心配りの声かけに心がけてください。態度や表情をともなつた親しみのあるあいさつは、健全育成、ふれあいのある地域づくりの原点です。

陶山さん



光井さん

原点

今、地域ぐるみでの青

少年健全育成や非行防
止は、一いつでも、ど

こでも、だれでも日常的なあいさつ「声かけ」から始める」といつた認識が広がっています。白石地区では白石小・中学校、附属小・中学校により、「あいさつ通

り」が設置されるなど、その認識は深まつてきているようです。

よその子もほめ、叱る
まずは、あいさつ運動から



コミュニティバス

運行見直しの報告

市行政推進課 (☎ 934-2728)

昨年10月から、実証運行をスタートしたコミュニティバス。より利用しやすいバスにするため、今年5月の見直しに続き、この度2回目の見直しを行いました。今回の見直しでは、各沿線協議会や利用者からの意見をふまえ、最終便の見直しや、小郡駅まで川西ルートを延長するなど、さらに利用しやすくなりました。

各ルートの変更点

【吉敷・湯田ルート】

○ダイヤの変更

・東山通り、大橋まわりの1便目
上東午前7時発を午前6時55分
発へ、2便目山口駅午前7時35
分発を午前7時30分発へ変更

・旧道朝倉まわりの最終便山口駅

※ルート・バス停の変更なし

【大内ルート】

○ルートの一部変更

香山公園五重塔行き、若宮病院

店を経由するルートへ変更

○ダイヤ改正

午前6時47分、2便目午前7時

【川西ルート】

○ルートの変更

・嘉川駅から小郡駅北口までルートを延長 (下図)

○バス停の増設

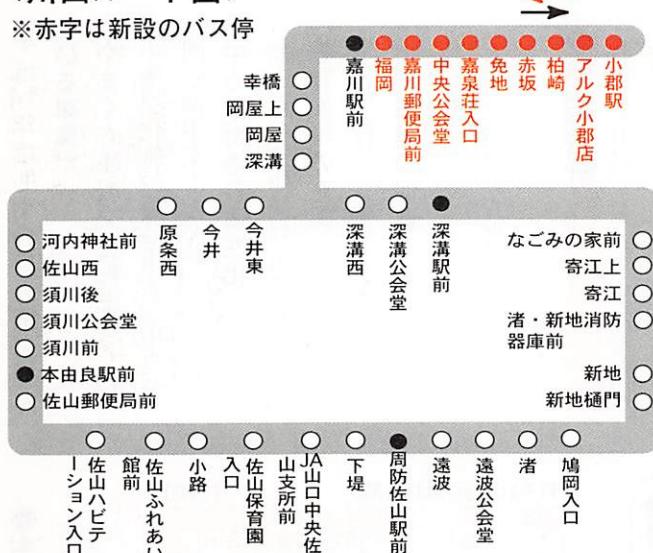
・福岡、嘉川郵便局前、中市公会

堂、嘉泉荘入口、免地、赤坂、柏崎、アルク小郡店、小郡駅

○ダイヤ改正 (下図)

〈川西ルート図〉

※赤字は新設のバス停



●川西ルート左まわり

小郡駅	嘉川駅	本由良駅前	周防佐山駅	深溝駅前	嘉川駅前	小郡駅
7:05	7:18	7:28	7:38	7:50	7:57	8:09
8:25	8:38	8:48	8:58	9:10	9:17	9:29
9:40	9:53	10:03	10:13	10:25	10:32	10:44
11:30	11:43	11:53	12:03	12:15	12:22	12:34
13:30	13:43	13:53	14:03	14:15	14:22	14:34
15:30	15:43	15:53	16:03	16:15	16:22	16:34
17:30	17:43	17:53	18:03	18:15	18:22	18:34
19:00	19:13	19:23	19:33	19:45	19:52	20:04

●川西ルート右まわり

小郡駅	嘉川駅	深溝駅前	周防佐山駅	本由良駅前	嘉川駅前	小郡駅
6:35	6:48	6:55	7:06	7:16	7:27	7:39
7:50	8:03	8:10	8:21	8:31	8:42	8:54
9:05	9:18	9:25	9:36	9:46	9:57	10:09
10:30	10:43	10:50	11:01	11:11	11:22	11:34
12:30	12:43	12:50	13:01	13:11	13:22	13:34
14:30	14:43	14:50	15:01	15:11	15:22	15:34
16:30	16:43	16:50	17:01	17:11	17:22	17:34
18:15	18:28	18:35	18:46	18:56	19:07	19:19

※時刻表は、主要なバス停を抜粋しています。ご了承ください。

実証運行は来年10月まで。
利用状況等によつてはバ
スの運行廃止も…

現在までの利用状況は、

◆1日あたりの平均乗車人員 (カ
ツコ内は10月時点の目標数値)

・湯田吉敷ルート 9.6人 (10人)

・大内ルート 9.1人 (10人)

・川西ルート 2.5人 (4人)

となっています。また、5月改正

以降では、吉敷・湯田ルート 11
人、大内ルート 9.5人、川西ル
ート 2.3人と目標を上回るルートもあ
り、利用状況も徐々に良くなつて
きています。今後は、来年4~5

月に最終見直しを行い、10月まで
実証運行を行います。最終的には
利用状況等によつて運行廃止とな
ることもあります。みなさん、ぜ
ひご利用ください。

月に最終見直しを行い、10月まで
実証運行を行います。最終的には
利用状況等によつて運行廃止とな
ることもあります。みなさん、ぜ
ひご利用ください。

◆時刻表は、市役所受付 (1階)
市行政推進課 (3階)、各出張
所、防長交通 (株) 山口営業
所、小郡営業所に置いてあり
ます。

平成14年度 上半期

財政公表

山口市の財政運営について、みなさんに理解していただきために、平成14年度上半期（4月1日～9月30日）の財政状況を公表します。

◆一般会計

一般会計は当初予算495億円でスタートしましたが、その後3億5718万8000円の追加補正を行い、9月末現在で総額498億5718万8000円となつています。

パート、執行済率53.5パーセントとなっております。

【平成14年度、新たに着手した事業】

○道場門前共同施設整備助成事業
○白石小学校校舎増改築事業

○地産地消推進事業
○生ごみ資源化モデル事業

追加した補正予算の主な内容は、白石小学校プール改築事業に

1億3740万円、庁舎維持管理に3400万円、国道435号関連整備事業に1億1300万円、地区画整理事業に2100万円などです。

一般会計の収支状況（9月末現在）【表1】

歳入	歳出				
項目	予算現額(万円)	収入済率(%)	項目	予算現額(万円)	執行済率(%)
市税	1,908,760	53.1	議会費	35,628	49.9
地方譲与税	40,500	30.2	総務費	1,090,553	72.0
利子割交付金	36,500	30.8	民生費	1,002,668	39.7
地方消費税交付金	125,000	55.1	衛生費	496,740	65.5
ゴルフ場利用税交付金	3,000	40.7	労働費	10,270	87.0
自動車取得税交付金	28,000	27.2	農林水産業費	168,621	33.9
地方特例交付金	64,750	101.1	商工費	157,337	56.4
地方交付税	692,500	64.4	土木費	880,203	37.8
分担金および負担金	59,036	39.2	消防費	135,610	91.7
使用料および手数料	56,206	49.5	教育費	625,099	58.7
国庫支出金	360,282	20.7	災害復旧費	14,925	0.9
県支出金	213,150	11.4	公債費	556,212	47.9
財産収入	21,940	29.1	予備費	10,000	0.0
寄附金	361	11.6			
繰入金	214,291	0.1			
市債	1,131,662	8.6			
その他	227,928	46.2			
合計	5,183,866	38.3	合計	5,183,866	53.5

※予算現額には、繰越額19億8147万円を含んでいます。

特別会計の収支状況（9月末現在）【表2】

会計	予算現額(万円)	収入済額(万円)	執行済額(万円)	執行済率(%)
国民健康保険	909,953	277,055	369,767	40.6
老人保健	1,425,275	557,006	576,690	40.5
下水道	669,558	130,035	428,354	64.0
土地取得	86,636	0	75,397	87.0
駐車場	5,844	2,538	3,141	53.7
農業集落排水	54,034	5,327	31,155	57.7
漁業集落排水	14,782	0	5,961	40.3
介護保険	689,429	224,639	271,035	39.3
特別林野	3,350	516	546	16.3
合計	3,858,861	1,197,116	1,762,046	45.7

※予算現額には、繰越額7億8060万円を含んでいます。

●財政一口メモ
「地方交付税とは」

地方交付税は、標準的な行政水準を確保するため、それぞれの地方公共団体に配分されるお金のことで、本市予算の約14パーセントを占めています。そのうち、普通交付税は県や市町村の財政力を算出し配分されるもので、本市には、59億7259万円が交付されることになっています。

地方交付税や市税収入は、今後も伸びが期待できない状況にあります。そのため、今後もより効率的な行政運営をしていく必要があります。

市有財産現在高【表3】

区分	9月末現在高
土地	435万 299.58 m ²
建物	33万 4167.25 m ²
山林	6459.01 ha
立木	80万 7785 m ³
有価証券	9360万円
出資による権利	6億7009万2000円
債権	3104.09 m ²
基現金	9億9722万7526円
土地	139億9651万214円
	3403.20 m ²

市債の状況【表4】

区分	9月末現在高
一般会計	558億4973万円
特別会計	354億3470万円
合計	912億8443万円

市有財産および市債の9月末残高は【表3、4】のとおりです。

【平成14年度も引き続き取り組んでいる事業】

○やまぐち情報文化都市づくり
中園文化施設建設事業、中央公園整備事業など

○中心市街地の活性化
商店街の空店舗対策事業など

○教育施設の充実
市立図書館の整備など

○市民活動の促進
市民活動支援センター（さっぽらんて）の運営など

○教育施設の充実
商店街の空店舗対策事業など

○やまぐち情報文化都市づくり
中園文化施設建設事業、中央公園整備事業など

◆特別会計

特別会計は、公共下水道事業などを特定の目的をもつて事業を行う場合に、一般会計と区別して経理するための会計で、それぞれの歳入歳出状況は【表2】のとおりです。

◆市有財産、市債

市有財産および市債の9月末残高は【表3、4】のとおりです。

第45回山口市美術展覧会の審査結果

第45回山口市美術展覧会の審査会が9月24日に行われ、その表彰式が9月28日にC・S赤れんがで行われました。

今回の応募総数は272点で、入選（展示）作品は206点、入賞作品は19点でした。受賞者は次の方々です。（敬称略）

大賞 【写真】「はぐれ螢」渡辺恵幸（後河原）

準大賞 【洋画】「ゆめを見たい」佐々木のりこ（吉敷）

赤れんが賞 【洋画】「最上峡の滝と錦秋」山本大丈夫（古熊）

【書】「和樂」秋本啓子（平井）

※16ページに、大賞・準大賞・赤れんが賞を受賞された方の作品とコメントを掲載しています。

奨励賞

【日本画】渡邊サダ子（古熊）

【洋画】千葉喜彦（宮野下）、原季子（大内御堀）、江口有希（平井）、片山雄一（黒川）、渡辺紀子（下小鯛）、光永頼貞（平井）

【工芸】阿川登美子（大内御堀）、白浜静子（楠木町）、石田佳伸（下小鯛）、前川香代子（中尾）

【書】岩本瑠美子（陶）

【写真】山下明彦（中央）、井上史雄（大内矢田）、塩見禎之（古熊）

防火の知恵ぶくろ

住宅用の防災機器や防炎製品を使用することで、火災を最小限ににくいとめることができます。防災機器には、消火器、火災警報器、ガス漏れ警報器などがあります。また、防炎製品には、燃えにくい材質の防炎カーテン、防炎マット、防炎エプロンなどがあります。

これから季節は風が強く、空気の乾燥した日が続きます。火を使う機会が多くなり、火災が発生しやすくなります。私たちの生活に火は欠かせないのですが、使い方を誤ると生命を危険にさらし財産に多大な被害を及ぼします。

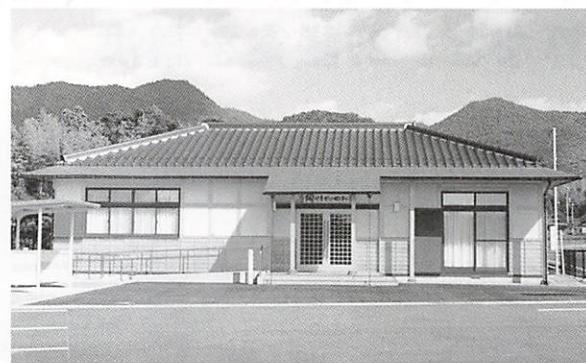
住まいの防火は、毎日の用心と備えが大切です。日頃から防火に心がけ、火災から生命を守り、財産の損失を防ぎましょう。

火災から生命や財産を守るために四つの対策

- ◆ 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する
- ◆ 寝具や衣類からの火災を防ぐために、防炎製品を使用する
- ◆ 火災を小さく消すために、住宅用消火器等を設置する
- ◆ お年寄りや身体の不自由な人を守るために、近隣の協力体制をつくる

陶高齢者生きがいセンター

陶いきがいセンター完成



平成9年度から、高齢者の社会参加、生きがいづくりおよび世代間の交流の場を提供するため、高齢者生きがいセンターの整備を進めています。このほど陶地区で整備を進めていた、陶高齢者生きがいセンターが完成し、愛称も「陶いきがいセンター」と名付けられ、市内で7番目の高齢者生きがいセンターが完成しました。

この施設は、木造平屋建で、床面積118平方メートルの広さです。間取りは、洋間が2室、和室、調理場などで構成されています。

毎日の用心で 住まいの防火を

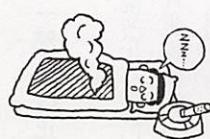
11月9日～15日

秋の全国火災予防運動

▼寝たばこは、絶対やめる



▲ストーブは、燃えやすいものから離れたところで使用する



住宅火災起こさないための
三つの習慣

平成14年度山口市一般会計補正予算など、27議案を議決



議会の初日（9月9日）に市政概況と議案説明を行う合志市長

■ 平成14年度山口市一般会計補正予算
平成14年度山口市介護保険特別会計予算
平成14年度山口市駐車場事業特別会計予算
平成14年度山口市税条例の一部改正など

「予算に関する議案」
平成14年度山口市農業集落排水事業特別会計予算
平成14年度山口市農業集落排水事業特別会計補正予算
平成14年度山口市税条例の一部改正など

「予算に関する議案」
平成14年度山口市農業集落排水事業特別会計予算
平成14年度山口市農業集落排水事業特別会計補正予算
平成14年度山口市税条例の一部改正など



平成14年第4回市議会（定例会）が9月9日から9月27日までの日程で行われました。

今回の議会には、市長から28議案が提出され、審議の結果、閉会中の継続審議となった1議案を除く27議案が議決されました。議決された議案の内容は次のとおりです。

■ 平成14年度山口市一般会計補正予算
平成14年度山口市農業集落排水事業特別会計予算
平成14年度山口市農業集落排水事業特別会計補正予算
平成14年度山口市税条例の一部改正など

「予算に関する議案」
平成14年度山口市農業集落排水事業特別会計予算
平成14年度山口市農業集落排水事業特別会計補正予算
平成14年度山口市税条例の一部改正など

平成14年度一般会計予算に2億1480余万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ5億2800余万円とするものです。

立木壳払い等に伴う基金積立の追加計上により、平成14年度山口市特別林野特別会計予算に560余万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ3349万円余りとするものです。

追加する歳出予算の内訳は、家族ボランティア支援事業費50万円、地域福祉計画策定事業費300万円、農畜産物再利用化推進事業費500余万円、湯田温泉地区中小商業活性化ビジネスモデル支援事業費150万円、国道435号関連整備事業費1億1300万円、矢原町地区画整理事業費2100万円などです。

立木壳払い等に伴う基金積立の追加計上により、平成14年度山口市特別林野特別会計予算に560余万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ3349万円余りとするものです。

収益的収入及び支出について、特別収益を6460余万円、営業費用を7260余万円増額補正するものです。

「予算に関する議案」

万円とするものです。

■ 平成14年度山口市農業集落排水事業特別会計予算
平成14年度山口市農業集落排水事業特別会計補正予算
平成14年度山口市税条例の一部改正など

「予算に関する議案」
平成14年度山口市駐車場事業特別会計予算
平成14年度山口市税条例の一部改正など

「予算に関する議案」
平成14年度山口市駐車場事業特別会計予算
平成14年度山口市税条例の一部改正など

「予算に関する議案」
平成14年度山口市農業集落排水事業特別会計予算
平成14年度山口市農業集落排水事業特別会計補正予算
平成14年度山口市税条例の一部改正など

教育委員長に西山さん、 教育委員に平野さんが就任

教育委員任期満了に伴い、10月8日、平野真由美さんが教育委員に任命されました。任期は4年（平成18年10月7日まで）です。また、当日の教育委員会（臨時会）において、委員長に西山京子さんが選出されました。任期は1年（平成15年10月7日まで）です。



教育委員長
西山京子さん

教育委員長 西山京子さん

子どもたちが生き生きと将来に目標が持てるような教育を実現するため、委員のみなさんとよりよい意見を交わし、市民のみなさんの気持ちに添えるよう委員会の仕事をしていきたいと思います。

新委員 平野真由美さん

予測の難しい社会変化の中で、子どもたちが自ら考え、行動し、実現する、そういう学校教育が今まで以上に求められていると思います。私も、市民の立場に立って、市民の側から教育のサポートをしていきたいと思っています。



教育委員
平野真由美さん

■ 山口市税条例の一部を改正する
条例に関する専決処分について
地方税法施行令の一部を改正す
る政令の公布に伴い、山口市税条
例の一部を改正する条例の専決処
分について市議会の承認を求める
ものです。主な内容は、法人税に
おける連結納税制度の創設に伴い、
連結納税の承認を受けた法人に課

する法人市民税について、所要の
改定をするものです。
■ 教育委員会の委員の任命につ
いて
教育委員伊藤美代子氏の任期満
了に伴い、新たに平野真由美氏を
教育委員に任命することについて
市議会の同意を得ようとするもの
です。

■ 山口市高齢者生きがいセンター設置に伴い、条例の一部を改正する条例

陶高齢者生きがいセンターの設置に伴い、条例の一部を改正するものです。

■ 山口都市計画事業矢原町土地区画整理事業の施行に関する条例

条例の一部を改正する条例

保留地の処分方法について、所用の改正をするものです。

■ 住居表示実施による町の区域の新設など

「その他の議案」

■ 町の区域の変更について

■ 市道路線の廃止について

公募型指名競争入札による落札の議決を求めるものです。

■ 市道路線の認定について

者決定により、請負契約を締結することについて、それぞれ市議会の議決を求めるものです。

■ 市道路線の認定について

決算の認定について、監査委員の審査を経ましたので、市議会の認定に付するものです。

平成13年度山口市水道事業会計決算の認定について、中園文化施設情報システム構築業務委託契約（財産の取得を含む）の締結について

■ 中園文化施設情報システム構築業務委託契約（財産の取得を含む）の締結について
教育委員伊藤美代子氏の任期満了に伴い、新たに平野真由美氏を教育委員に任命することについて市議会の同意を得ようとするもの

の議決を求めるものです。
道路法の規定に基づき、市議会に編入するもの1路線の計2路線です。

■ 平成13年度山口市水道事業会計決算の認定について
平成13年度山口市水道事業会計決算の認定について、中園文化施設情報システム構築業務委託契約（財産の取得を含む）の締結について

する法人市民税について、所要の改定をするものです。

●平成13年度山口市水道事業会計決算	
収益的収入および支出	
収益的収入	27億8508万9095円
収益的支出	28億1076万7251円
資本的収入および支出	
資本的収入	3億3124万6587円
資本的支出	8億9916万5187円

■ 山口市税条例の一部を改正する 条例に関する専決処分について 地方税法施行令の一部を改正す る政令の公布に伴い、山口市税条 例の一部を改正する条例の専決処 分について市議会の承認を求める ものです。主な内容は、法人税に おける連結納税制度の創設に伴い、 連結納税の承認を受けた法人に課

する法人市民税について、所要の改定をするものです。

■ 中園文化施設図書館部分書架備品の取得について

指名競争入札による落札者決定により、委託契約の締結、備品を取得することについて、それぞれ

備品の取得について
中園文化施設図書館部分書架備品の取得について

指名競争入札による落札者決定により、委託契約の締結、備品を取得することについて、それぞれ

次期観光基本計画策定に向け

山口市観光開発整備対策審議会 答申まとまる

問い合わせ 市観光課☎934-2810

市では、観光開発整備対策審議会（会長 山口大学経済学部教授 植村高久氏）の設置を行い、①山口市観光の将来像及び基本目標に関すること②目標達成のため必要な施策及び重点施策に関すること③計画推進方策に関すること④山口駅前市有地の観光面での活用、整備に関するなどを諮問しています。したが、10月21日に5回目の審議会が開催され答申がまとめられました。

減少に転ずる観光客

山口市は、大内氏遺跡をはじめとして、歴史的資源に恵まれ、長い歴史に育まれた個性的な文化や風土が今に受け継がれています。また、豊かな自然と、新鮮な海の幸や山の幸に恵まれ、湯田温泉は山陽路随一の名湯と評されています。しかしながら、山口市を訪れる観光客は、平成7年に151万人であったものが、8年から10年後には増加傾向であつたものの、その後は減少に転じ12年には148万人となり低迷が続いています。



二次山口市観光基本計画に基づき、観光行動計画を定め観光行政を進めできました。その後、第五次山口市総合計画策定や観光を取り巻く諸情勢の変化から、次期観光基本計画の策定に取り組んでいます。

将来像は交流を生み出す 観光地山口

この計画は、長期的視点に立ち、観光振興に対する市の基本方向を示すもので、第五次山口市総合計画の部門計画として、他の部門計画と相互に連するものであります。しかしながら、山口市を訪れる観光客は、平成7年に151万人であったものが、8年から10年後には減少に転じ12年には148万人となり低迷が続いています。



日本三名塔の一つといわれる
瑠璃光寺五重塔

市民懇談会を開催

市では、この答申を尊重し、2月末を目標に次期観光基本計画を策定していきます。計画策定にあたり、幅広い意見をお聞きします。この懇談会は、山口市の観光に興味のある人を公募し、ワクショップ形式で行います。

- ◇日時 11月21日（木）午後1時30分～4時30分
- ◇場所 山口市防災センタービル3階（亀山町2-1市役所隣）
- ◇募集人員 30人
- ◇申込方法 11月11日（月・必着）までに、はがき、電話またはFAX（〒住所、氏名、年齢、連絡先電話番号、職業を明記）で市観光課（〒753-8650 亀山町2-1 ㈹934-2649）へ

観光基本計画策定にむけ 答申

市では、平成9年に策定した第

観光基本計画策定にむけ
答申

AX（〒住所、氏名、年齢、連絡先電話番号、職業を明記）で市観光課（〒753-8650 亀山町2-1 ㈹934-2649）へ



利用した覚えのない情報料などの請求に注意!!

使った覚えのないツーショットダイヤル利用料などの請求に関する相談が多く寄せられています。

相談例をいくつかご紹介します。

- 「ツーショットダイヤル料金9万円を支払え」と電話があり、覚えがないというと、数人で集金に行くとひどい暴言を受けた。
- 携帯電話のアダルトサイトを利用して支払いがされていないので、1週間後までに指定の口座に振り込めば3万円であるが、支払わなければ15万円を集金に行くとメールが入った。

請求内容や手段はいろいろありますが、いくつかの共通項があります。

- ①記憶があいまいな過去1年間から半年くらい前のことの理由に請求してくる
- ②請求者の住所、氏名を明らかにしない
- ③明細を言わない
- ④脅迫めいた説明をする

そこで・・・

- ・身に覚えのない請求には、断固として「利用していないので払わない」と断り、虚言にだまされないようにしてください。
- ・支払い拒否の交渉中に、相手の誘導に乗って、氏名、住所、家族や勤務先などの個人情報を口にしないこと
- ・しつこい場合は、事業者名、メールアドレス、電話番号、銀行口座番号、名義人など、資料を持って警察に相談するのも方法です。

問い合わせ

市地域生活課（☎934-2764）
県消費生活センター（☎924-2421）

税を知る週間

10月11日～17日

この機会に税について考えてみましょう。

国や地方公共団体は、私たち

できるように、いろいろな活動を行っています。例えば、私たちの身のまわりをみても、社会

福祉の充実、住宅や道路の整備、教育の振興など、その活動は幅

広い分野にわたっていますが、これらの経費は税によって賄われています。

タックスアンサーは身近な税金についてコンピュータがお答えするサービスです。電話、FAX、インターネットで利用できます。（☎FAX 923-8866 ホームページアドレス <http://www.taxanser.nta.go.jp>）

えてみてはいかがでしょうか。

◆問い合わせ

山口税務署（☎922-1340）
市課税課（☎934-2735）



保険年金

Q&A 国保加入者の はり・きゅう施術費

券を提示すれば、次の金額が助成されます。

※助成対象は、はり・きゅうのみです。（あんまの助成はありません）

Q 国民健康保険に加入している場合、はり・きゅうの施術を受けるときの費用が助成されるといったのですが。

◆助成額（1回につき）

・はり・きゅういずれかの施術を受ける場合：800円
・はり・きゅう併用で施術を受ける場合：900円

A 山口市の国民健康保険に入されている方には、申請によ

り、山口市指定のはり・きゅう施術所で利用できる「はり・きゅう施設利用者証」を交付しています。

◆利用できる回数

1日1回（1カ月10回まで）

◆申し込み

国民健康保険被保

険者証を持参のうえ、市保険年金課（市役所1階）または各出張所で手続きをしてください。

◆問い合わせ

市保険年金課

保険を受ける際に、国民健康保険被保険者証とともに、利用証に添付されている施術費助成

1日1回（1カ月10回まで）
・はり・きゅういずれかの施術を受ける場合：800円
・はり・きゅう併用で施術を受ける場合：900円

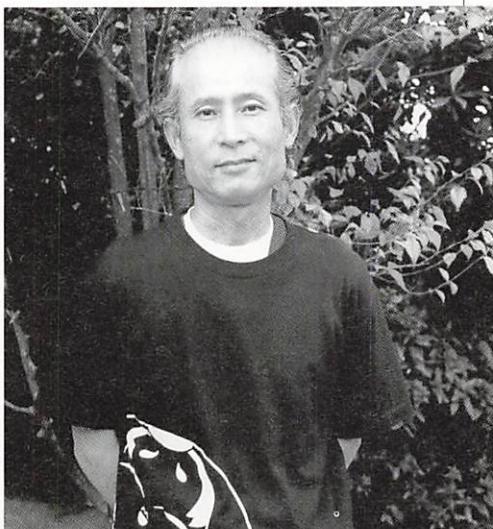
（☎934-2801）



ものづくりから、新し
い文化が生まれます。

たにぐちまんべい
谷口幡平さん

—大内塗漆器振興協同組合理事長—



エゴノキをバックに大内塗Tシャツを着ている谷口さん。大内塗ふるさとの森づくりの会の会長として、「エゴノキ」の育成活動も行う。大内塗ふるさとの森づくりの会事務局（☎922-5291）

大内塗の魅力について、「大内塗りはみなさんの心に訴え、喜んで手元に置いてもらえる。そして、なんと言つても漆の色ですね」と話す谷口さんに、大内塗への思いを話していただきました。

■消費者の気持ちを大事に

「今までの漆器は、高級品で、いいものとして、使われてきたが、今は見直しの時期、大内塗の先入観を取り払って、生活感のある商品として、バリエーションを広げていく。これから時代に合ったものを作っていく必要がある」と話す谷口さん。

また、制作者からの一方的な作品では、消費者に訴えるものがなく、消費者にも制作に関わってもらうことで、新しいものができるのではないかと考えています。「私自身、他のものづくりに素人として参加してみて、自分の仕事がより分かってくる。消費者の気持ちを大事にすることが必要であり、今そういうものが、大内塗に求められていると思ふ」と話されます。

■大内人形Tシャツ、エゴノキの育成活動

Tシャツは、まちづくりの活動をしている方からの提案がきっかけで、「このTシャツを着ていると、気持ちが豊

かになる。普通のTシャツとは違ったイメージでみなさん買つていただいているんじゃないかなあ。これは商業ペースではなく、これを作って、みんなで楽しくやろうよ、ということ出来たんですよ」と話す谷口さん。

■ものづくりを通して生まれるもの

谷口さんは漆の教室を行つており、その中で後継者が育ち、伝統工芸としての本来の大内塗りだけではなく、新しい大内塗（漆製品）が生まれればと思っています。

「このような新しい文化としてのものづくりが、どんどん伝わってほしい。ものづくりを通して、まちづくりや新しい産業が生まれるなど、いろんな広がりが出て来る。環境にも寄与する産業になつてほしいし、こういう活動は人にとってもいいものだと思います」と話されました。

山口のんた情報（山口ケーブルテレビ）

午前7時50分（月・木・日）、午後零時20分（水・土）、午後6時25分（火・金）、午後10時30分（月・木・日）から20分間

- 1日～15日 「だれでも簡単 手話講座」
- 16日～30日 「物産品の拠点『やまぐちさん』オープン」

やまぐちしま専科（山口朝日放送）

毎週水曜日、午後1時55分から4分間

ご観覧ください
山口市の
広報番組

11月の放送
予定です

- 6日 「ご存知ですか？交通安全サポーター」
- 13日 「やまぐちさん できました」
- 20日 「栗林和彦の緑のさんぽ道」
- 27日 「学校給食で地産地消」

わたしたちのまち山口（テレビ山口）

毎週日曜日、午前11時40分から4分間

- 3日・10日・17日 「漏水チェック～水資源を大切に～」
- 24日 「国民年金」

**エコパークやまぐち
かわらばん**

山口市リサイクルプラザ
☎ 927-7122 ☎ 927-7133
http://www.c-able.ne.jp/~ymgplaza/
開館時間 午前9時から午後5時
資源ごみの受け付け
午前9時から午後4時30分
月曜と祝日の翌日はお休みです

リサイクルの「環」
を育てよう
グリーンリサイクル
は、地球温暖化の
原因になつてゐる二酸化炭素の排
出量を抑制すると同時に、植物の
生育基盤となる土壤の改善、創造
に役立っています。

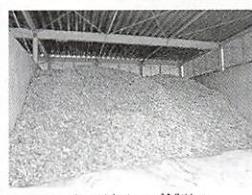
造園会社、建設会社、
土木会社から出た

伐採木、根株、刈草

【リサイクルの工程】



ウッドチップ



ウッドチップ舗装に



堆肥



有機肥料、道路の法面吹き付け
基盤材料に

やまぐちエコ俱楽部では、9月3日（火）に株式会社西日本グリーンリサイクルへ見学に行きました。ここは、伐採木や剪定枝などを、ごみとして燃やさずに、新たな緑を育むための価値ある資源、堆肥などを作り出すリサイクル施設です。宇部72CC阿知須コースのそばにあります。建物もきらら博で使用した宇部興産館の4分の1を再利用するなど、まさに、地球にやさしい施設です。

今回見学した（株）

西日本グリーンリサイ

クルは、造園会社や土

木会社から持ち込まれ

た刈草・剪定枝、伐採

木、根株を破碎し、長

期間熟成し、堆肥など

を作っています。でき

た堆肥は、リサイクル

製品として出荷されて

います。参加者は、ゲ

リーンリサイクルの工

程（下図）を実際に見

学し、感嘆の声をあげ

ていました。

「グリーン（緑）のリサイクル」ってなに？

前号で紹介した帝人（株）のケミカルリサイクルや今回のグリーンリサイクルなど新しい環境産業が次々に誕生しています。がんばっている企業を応援するのも私たちの大切な役割です。どんどんエネルギーを送つてリサイクルの「環」をみんなで育てていきましょう。

■11月のリサイクルアイデア講座（午前10時～正午） 《いつでも参加できます。申し込みはいりません》

フラワーアレンジメント	2（土）16（土）	パッチワーク（中級）	13（水）27（水）
パッチワーク（初級）	6（水）16（土）	余り布でつくるコサージュ	14（木）28（木）
さき織り	7（木）14（木）21（木）28（木）	毛糸のリサイクル	15（金）29（金）
洋服のリフォーム	7（木）21（木）	モラの手法を使った小物づくり	19（火）
ネクタイでベスト、小物作り	8（金）15（金）22（金）29（金）	カントリードール	20（水）27（水）
布遊び	9（土）16（土）	※押し花のリサイクルアート（押し花を使ってひんを飾ろう）9（土）は、「子どもリサイクル講座」	
押し花のリサイクルアート	9（土・子どもリサイクル講座）	※トールペインティング、パッチワーク（中級）	
牛乳パック工作	9（土）23（土）	カントリードール 午前9時30分～正午	
和服のリフォーム	12（火）26（火）	※パッチワーク（初級）16日（土）午後1時～3時	
トールペインティング	13（水）27（水）		

※持参するものなど詳細は、リサイクルプラザ、市役所、公民館にある「かわらばん」をご覧ください。

■11月のフリーマーケット

◇日時 11月10日（日）（午前9時～午後3時）

※おもちゃの病院もあります。（受付は午前10時30分～正午）

※12月のフリーマーケットは、12月8日（日）。出店の申し込みは、11月15日（金）からリサイクルプラザで受け付けます。

■子どもリサイクル講座

◇日時 11月9日（土）（午前10時～正午）押し花のリサイクルアート

お
知
ら
せ

老齢福祉年金を受給されている方へ

平成14年12月期の老齢福祉年金の支払いは、11月11日（月）から開始されます。山口社会保険事務局から届いた証書を持って、郵便局で年金をお受け取りください。

今回は、市役所や出張所に年金証書を返却していただく必要はありません。平成15年4月の年金受け取りまで、大切に保管してください。

◇問い合わせ 市保険年金課（☎ 934-2802）

全国物価統計調査にご協力を

11月21日に全国物価統計調査が行われます。

この調査は、消費者が購入する主な商品の販売価格やサービスの料金などについて全国636市町村の約17万店舗を対象として行われ、山口市においては約300店舗が対象になります。

この調査では店舗の業態や立地環境、競合店の有無などによる価

格の違いを明らかにし、物価政策をはじめ、各種の行政施策を立案する資料を得ることを目的として行われる重要な調査です。

11月上旬から下旬にかけて調査員がうかがいますのでご協力をお願いします。

◇問い合わせ 市企画調整課（☎ 934-2871）

やまぐち街なか大学 平成14年度後期受講生募集



街なか大学学長
廣中平祐氏

- ◇期間 平成14年11月～平成15年3月（申し込みは随時受付）
- ◇内容
- *生活のゼミナール「楽しく学べる栄養学Ⅰ」
- *生活のゼミナール「ケアする人のケア講座」
- *山口大学時間学研究所・連続講座「大内氏の宴へようこそ」
- *「情報のびつくり箱2」～ホームページの企画・運営・活用編～
- *心ときめく思ひ出さがし「山口発掘ゼミ」
- *まちの未来・イメージ工房
- *「コミュニティ・ビジネス」研究会

さぼらんて恒例の お立ち寄りサロン

- ◇日時 11月16日（土）
- 中国茶講座（10:30～12:00）
中国茶の入門編として、お茶の種類を教えてもらったあと、ゆっくりと時間をかけた工夫茶をいただきます。
・定員 15人（先着順）
・参加料 無料（託児あり）
- リフレクソロジー（足裏健康法）体験コーナー（13:00～15:00）
心地よい音楽を聴きながらアロマの香りの中でボランティアスタッフによる英国式リフレクソロジーを体験してみませんか。
・定員 10人（先着順）
・参加料 無料（見学可能）
- ◇問い合わせ 山口市市民活動支援センターさぼらんて（道場門前1-2-19）
☎ 901-1166 FAX 901-1165
Eメール saporant@cable.ne.jp
ホームページ <http://2style.jp/saporant/>

食生活について考えてみませんか

- ◇日時 11月8日（日）午前10時～午後2時30分
- ◇場所 しらさぎ会館（堂の前1）
- ◇内容
- ◇入場料 無料
- ◇問い合わせ 仁保中学校（☎ 929-0028）

平成14年度山口市ふれあいレク大会

◇日時 11月9日（土）午後1時～3時30分

◇場所 大内小学校体育館（大内矢田1016）

◇内容 講演「元気な子どもを育てる和食のすすめ」

◇講師 高畠康子氏

山口県指定無形文化財 山口鷺流狂言定期公演

今年3月に米本文明さんが鷺流狂言の保持者に追加認定されてから初めての定期公演です。

山口鷺流狂言保存会は、山口鷺流狂言伝承のために活動しています。興味のある人、入会希望の人には市文化財保護課まで。

◇日時 11月23日（土）午後1時

開演（午後零時30分開場）

◇場所 県教育会館ホール（大手町2-18）

◇曲目 「文荷」「颯果」「宮城野」「空腕」「墨塗」

◇入場料 無料

◇問い合わせ 市文化財保護課

（☎920-4111）

お座敷列車「ふれあいバル」で行く
親子ふれあいトレイン

◇日時 12月14日（土）午前6時

30分→午後7時40分（臨時列車のため時刻に変更が生じる場合があります。その際は、追って連絡をします）

◇行程 益田駅→山口駅（午前8時30分）→下関駅→下関観光（海響館、散策）→下関駅→益田駅（乗降駅は宮野、山口、湯田温泉、小郡の各駅）

◇入場料 無料

◇対象 小学生とその保護者（1組2~4人） 70人（応募者多数の場合は抽選）
◇参加費 大人1500円、小学生成700円（昼食代は実費）

◇申し込み 11月22日（金・必着）までに、往復はがき（〒住所、氏名、年齢、学年、電話番号、乗降駅を明記）で市観光課（〒753-8650亀山町2-11）へ

◇日時 11月16日（土）午後1時～4時30分

◇場所 山口南総合センター大ホール（名田島1218-1）

◇内容 講演「それぞれのチーズ」

（☎934-2810）へ

◇山口県央中核都市づくりフォーラム

◇日時 11月10日（日）午後2時開演（午後1時開場）

◇場所 県立山口図書館レクチャールーム（後河原150-1）

◇内 容 ①基調講演「地方分権の受け皿としての市町村合併～決断！その時私は未来を考えた～」（午後2時から）

・講師 森内捷夫氏（元牛堀町長）

②パネルディスカッション「県央中核都市に託す夢の実現」（午後4時から）

・コーディネーター 福田礼輔氏

・パネラー 合志栄一（山口市長）、松浦正人（防府市長）、岩城精一（小郡町長）ほか

子どもと家庭に関する セミナー

◇問い合わせ 山口商工会議所青年部事務局（☎925-2300）
年部事務局（☎925-2300）

山口市合気道創立20周年記念 合気道演武大会

◇問い合わせ 県児童家庭課（☎933-2754）
933-2754

◇日時 11月16日（土）午後1時30分～正午（開場9時30分）

◇場所 県スポーツ文化センター武道館（吉敷3995-1維新百年記念公園内）

◇内容 合気道師範および山口市合気道会員による公開演武会

◇入場料 無料

※託児ルームがあります。

◇入場料 無料

◇問い合わせ 山田博司さん（☎932-6280）

◇日時 11月17日（日）午前10時30分～正午（開場9時30分）

◇場所 県スポーツ文化センター武道館（吉敷3995-1維新百年記念公園内）

◇内容 合気道師範および山口市合気道会員による公開演武会

◇入場料 無料

◇問い合わせ 山田博司さん（☎932-6280）

山口市立図書館開館準備協議会委員を募集します

市では、平成15年秋の市立図書館（山口情報芸術センター内）の開館に向けて、識見者や図書館について専門的知識を有する人、利用者代表で構成する「山口市立図書館開館準備協議会」を設置し、図書館の企画・運営について協議を重ねています。このたび、さらに市民のみなさんのご意見を反映するため、会議に参加していただく委員を募集します。

◇対象 次のいずれにも該当する人

- ・20歳以上の市民（国および地方公共団体の議員、常勤の公務員は除く）
- ・任期中、2ヵ月に1回程度の会議に出席できる人（会議は原則、平日の午後に行います）

◇募集人数 若干名

◇任期 市立図書館の開館まで

◇申し込み 11月15日（金・必着）までに、「山口市立図書館について」をテーマにした作文（400字詰め原稿用紙3枚以内、ワープロ文書可）を添えて、郵送、FAXまたはEメール（〒住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号を明記）で市生涯学習課図書館開館準備室（〒753-8650亀山町2-1☎934-2759 Fax934-2661

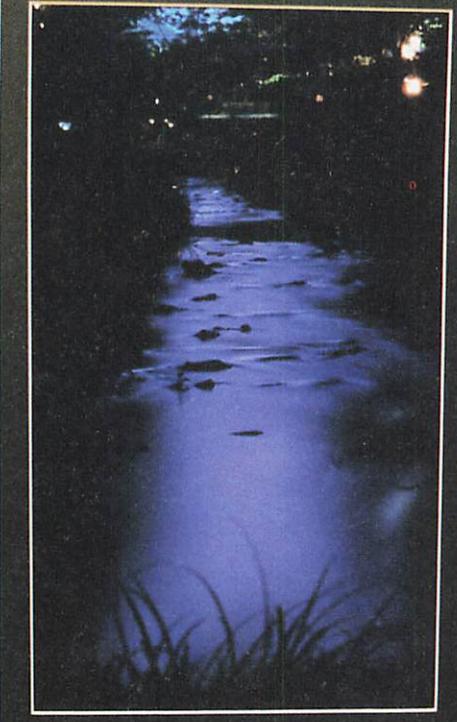
Eメールs-gakushu@city.yamaguchi.yamaguchi.jp）へ

山口市美術展覧会



この絵は、2歳半になる自分の子どもをモデルにしました。子どもが持つ柔らかい雰囲気を表現しようと1カ月かけて描きました。

準大賞（洋画）
「ゆめを見たい」
佐々木 のりこさん



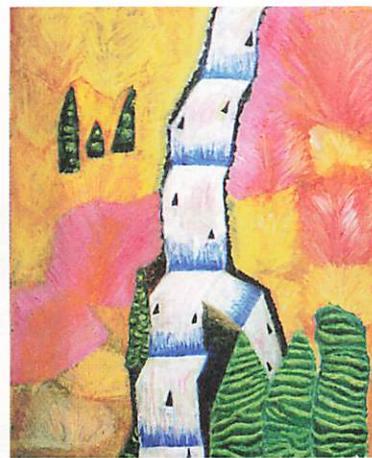
大賞（写真）
「はぐれ螢」
渡辺 よしゆき
恵幸さん



ほたるのはかなさと、過去から現在へと続く一の坂川の流れを一つの写真に表現することができました。これからも、心がなごむような写真を撮っていきたいと思います。



赤れんが賞（書）
「和楽」
秋本 啓子さん



赤れんが賞（洋画）
「最上峡の滝と錦秋」
山本 大丈夫さん



油絵を始めたのは6年ほど前です。風景画が得意で、特に滝を描くことが好きです。滝とともに色々な木々が水に映る姿を表現しました。

金文という古い字体を使って書いたものです。最近はなにかと暗い話題が多いので、平和で住み良い社会を願つて、和（おだやか）と楽（たのしい）を書で表現しました。



壮行式で、あつい激励を受け、闘志を燃やす団員のみなさん

水を10メートル先の的をめがけて放水し、そのタイムと正確性を競うものです。

みなさん真剣な表情で、きびきびとした動きを見せていました。

大歳分団は昨年行われた県消防操法大会（10月24日に横浜市で開催）に出場する山口市消防団大歳分団の壮行式が大歳小学校グラウンドで行われました。

写真は、壮行式で披露した小型

ポンプを使つた操法訓練の様子です。この競技は5人1組の連携により、小型ポンプで汲み上げた水

操法大会の小型ポンプ部門で優勝し、全国大会への切符を手にしました。山口市消防団としては初の全国大会出場となります。